



あくね

阿久根特産
あくね
うまいね
自然だね

編集・発行／阿久根市役所 総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



(鶴川内 米次地区)

平成8年

10月号

No. 597

秋の日を
赤く色どる
マンジュシヤゲ

第3回定例市議会開会

齊藤市長所信表明

二十一世紀に向けて

希望のもてる明るい

街づくりにも全力を投入



所信表明を行う齊藤市長

平成八年第三回定例市議会が九月三十日から十月十五日の日程で開会しました。開会した九月三十日には諸般の報告及び齊藤洋三市長の所信表明が行われ、新しい時代に向けた市長の決意が述べられました。そこで市長の所信表明をご紹介します。

平成八年第三回定例市議会の開会に当たりまして、市政に対する所信を申し述べ、議会並びに市民の皆様方のご理解をいただき、これからの市政についてご指導、ご協力を賜りたいと存じます。

私は、この度の九月一日執行の阿久根市長選挙におきまして、市民の皆様

の温かいご支援によりまして、当選の栄に浴し、第十三代阿久根市長に就任いたしました。

ふるさと「あくね」の振興発展を希い、その職責の重さを痛感いたしておりますが、間もなく訪れる二十一世紀に、希望のもてる明るいまちづくりに向けて心血を注いで参ります。

私が、市長に就任するに当たり思いますことは、第一に、当市の基幹産業であります農林水産業を始め、商工業の衰退は極めて深刻であり、第二に、阿久根市政についても公債費の増大等大きな課題を抱えているということであります。

ご承知のとおり、日本経済はバブルの崩壊後、金融機関の経営破たん現象に見られるように、大きな社会不安を引き起すとともに政治の不安定化もあって国民の間に政治、経済両面にわたって極めて深刻な不透明感を与えております。

阪神・淡路大震災の復興とともに景気のゆるやかな回復基調にあるとの見通しもありますが、実体は今なお雇用不安を抱えており、地方まで回復の実感がないうことも事実であります。

特に地方自治体における財政状況は、地方税の伸び悩み、地方交付税の減額所得税、住民税の制度減税及び特別減税等財源不足が続いており、この現象は当分の間解消できないものといわざるを得ません。しかしながら、このよ

うに困難な状況ではありますが、市民生活の低下を招くことのないよう、常に高い理想を掲げ英知を集め果敢に政策を展開しなければなりません。

そのために私は、就任に当たり、まず阿久根市は大自然に恵まれた最高の環境の中で生活していることを市民が再認識し、そこから出発しようと訴えたのであります。

そして行政の推進に当たっては、迅速で、厳正で、公平であるというこの3本柱を基本に、職員が笑顔で誠意をもって市民にきちっとサービスを提供し、市民が今何を思い何を我々に託そうとしているか、根気よく聞き続ける耳を持つべきであると職員に訴えたところであり、迅速な対応や新しい事業の推進を図るうえからも、組織、体制



明日の子どもたちのために



早期実現に向けて一層の努力を
「西回り自動車道」

の見直し等改革も念頭に対応いたして参ります。

当面の具体的な施策の展開につきましては、新伊前市長が示された平成8年度施政の方針に基づき、計画されている事業の早期実施を基本に、補助事業等の確定による予算化を始め、緊急を要する事業については速やかに議会にご提案申し上げて参ります。

また、第三次総合開発計画及び過疎地域活性化計画に盛り込まれた事業の早期実施を進めるとともに市勢の活性化の方策を具体的に提案申し上げて参ることにいたします。

まず、活力のある足腰の強い産業の振興であります。基幹産業であります農林水産業、商工業の復興をかけた施策は急を要するものばかりであります。

中でも、水産業における漁協を取り巻く振興策については、水産のまち「あくね」再興のための喫緊の重要課題と認識をいたして参ります。

一方、豊かな自然を生かした産業の振興という立場から、農産物の「ブランド化」に向けた施策を推進し、高品位の食料供給基地としてのイメージアップと農業後継青年の育成も重要な課題であります。

商工業及び観光産業の振興につきましては、商工会議所との連携を図りながら活力に満ちた、魅力ある街並化構想の実現を模索するとともに、地場産業の活性化が直ちに雇用情勢に大きな影響を与えるものと考えますとき、これらの振興発展のための対策が急務であります。

また、若者の定住促進と人口の増加のために、企業の誘致についてもあらゆる機会を通じて努力をいたして参ります。

交通網の整備につきましては、南九州西回り自動車道の「阿久根・出水間」の整備計画がほぼ決定となりましたので、「阿久根・川内間」の基本計画決定について全力を挙げて努力をし、併せて三原架橋についても、次期全国総合開発計画にその必要性を明確にされるよう要望を続けるとともに、主要地方道阿久根東郷線の整備促進等当市がわかれている交通の要衝としての交通



特産品のランドマーク「道の駅」

ネットワーク体制を確立する立場で早期実現に向けた行動が必要であり、国や県を頼り動かす積極的な行動を展開しながら、関係市町とも緊密な連携を図って参ります。

更に、生活基盤である市道をはじめとする道路網の整備と併せて都市基盤施設の整備も重要な課題であります。

市民が安心して暮らせる福祉のネットワーク政策についてありますが、超高齢化社会の到来はこれからの施策で重要な事項でありますので、「老人保健福祉計画」に基づく事業の推進を図るとともに、児童福祉対策としてのエンゼルプランの策定も急務であり、その他諸々の福祉施策につきましても、対策を講じて参ります。

また、保健、医療、福祉の一体的な

推進を図り、市民が心身ともに健康で安心して暮らせる福祉社会を創造することが今から最も求められる対策であり、私自身この事につきましましてはより専門的な立場で構想の実現に努力いたして参ります。

教育部門における施策につきまして、初等、中等教育の環境整備を進めるとともに、情操豊かな教育の実現のため教育現場との連携を大切にしながら対応いたして参ります。また、美しい大自然の地に咲く薫り高い伝統文化を育てながら、一方芸術性の高い文化との触れ合いも生涯学習の一環として重要な施策であろうと存じます。

市民が安心して生活できるための防災環境の整備につきましては、最近の異常気象、地震の頻発等全国各地で災害が発生いたしておりますが、台風常襲地帯としての宿命的な地域性を備えた我がまちでありますので、防災施策の万全を期して参ります。

併せて、この美しい自然に恵まれたふるさと「あくね」を二十一世紀に引き継ぐために、清潔で、健康的で、市民皆が明るいまちになったといわれる生活環境の醸成に努めて参ります。

以上のとおり、市政に対する所信の一端を申し述べましたが、施策の展開にあたりましては国、県を始め関係機関のご理解をいただかなければなりません。

先程もふれましたが、当市の財政の

状況は硬直化しており、財源の確保という課題が大きな命題であり、一方、施策の推進に当たっては事業の優先性を十分吟味し、財源の計画的、重点的配分に徹して参りますが、場合によっては市民に我慢をお願いしなければならぬこともあるものと考えております。

この困難な状況を克服するために、堪えがたきを堪えながら、何とか活路を見出さなければなりません。そのため行政を進めるうえでは、簡素で効率的な運営が求められており、去る二月に策定されました平成八年度を初年度とする行政改革大綱に基づき、今後五年間に実施すべき行政の改革を市民のご理解をいただきながら着実に実施いたして参ります。

従来からの集権的、画一的政治から、今は、分権的、独創的なセンスで、独自性のあるまちづくりができるわけでありませぬ。

市民一人一人が主役であり、市民総参加を基本に、職員と一体となつて、粘り強く市民の声を聞き続けながら、高齢化社会、経済の低迷、財政再建、産業の振興等どれをとっても難しい課題ではありますが、全霊を傾けて克服し、市民の負託に堪えて参る所存であります。

議会を始め市民の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、所信の表明とさせていただきます。

喜びと感動を体験

— 帰国報告会で発表

本年で第五期生となったアメリカへの人材派遣生の研修報告会が九月十九日、父母の同伴のもと市役所で行われ、初めて訪れた異国での体験を報告しました。

この派遣生制度は、市の人材育成事業の一環として市制施行四十周年を機に始まったもので、今回は中学生七人と高校生三人の合計十人を対象に夏休みを利



アメリカは驚くことばかり

用し、約一ヵ月間アメリカのカリフォルニア州トレイシー市に派遣。受入先の現地ホストファミリーにホームステイしながら学校で語学の勉強をするものです。

報告会では無事に帰国したことと合わせてアメリカでの思い出などを一人ずつ発表しました。最初に随行していた阿久根中学校の田川さおり先生から全員に関して「生徒たちはホストファミリーが優しく接してくれてたいへん楽しむことが出来た様子でした。日本食がないことやホームシックになつたことなどつらいところもありましたが、立ち直りが早く約一ヵ月間で大きく成長しました」と報告がありました。続いて「最初はどのようなのかと心配だったが、現地では誰もが親切にしてくれた」「キャンプやジェットスキーが楽しかった」「ボランテイ

ア精神、福祉設備の充実などに感動した」「ずっと住みたいと思うほど英語好きになれた」など素直な感想や反省、将来の自信につながったことが発表されました。

出発前の不安と期待の表情に比べ、少し成長したように見えました。

た生徒たちは口々に「もう一度行きたい」「貴重な体験だった」と話していました。

なお、今回派遣された生徒は次のとおりです。 ※敬称略

- ▽赤木 和恵(阿久根中二年)
- ▽早瀬 円(阿久根中三年)
- ▽野田 あき(阿久根中二年)
- ▽早瀬 美紀(三笠中二年)
- ▽富永 望(三笠中二年)
- ▽府 拓也(鶴川内中二年)
- ▽野村真梨亜(出水商業一年)
- ▽早水 朋(出水工業二年)
- ▽倉津 志朋(出水高校一年)

り自主防災組織リーダー研修会が市民会館で開催されました。阪神・淡路大震災では地域の

方々が日頃から密接なつきあいをしてきたことにより、救援活動がスムーズに行われて多くの被災者が救出されました。そのため全国的に地域連携を旨とした自主防災組織の結成が必要になってきています。

研修会では最初に林武四郎阿久根消防所長が地震について講演され、日本各地で発生している地震を解説されました。そして福龍純一阿久根警察署長が「災害と警察」と題して、大規模な災害が発生した場合は行政の力には限界があること、また、若松総務課長が災害時には地域の連携した組織力が必要不可欠であり、市民一人ひとりの理解が必要であると講演しました。

災害に備え 地域の結束を

自主防災組織リーダー研修会

地域の連絡体制をとっていることにより、災害時の避難や救援作業を迅速に行うために自主防災組織を確立しようと九月六日、市内の各区長さんらが集ま



災害に地域ぐるみの活動を

平成八年度少年少女弁論大会

市長賞

阿久根中学校三年

野畑 美佳さん



ホームステイで 学んだ心

「Hello.

My name is Mika Nohata.

Nice to meet you.」

一年前、緊張した面持ちであ
いさつした私を、優しく抱きしめ
てくれたホストファミリーを、
今でも懐かしく思い出します。

一九九五年の夏休み。私は阿
久根市人材育成事業の海外派遣
生として、アメリカに一ヶ月間

ホームステイさせて頂き、とて
も貴重な体験をしました。

私はアメリカにホームステイ
をしたことで、いろいろなこと
を考え、そして学びました。そ
の中で、私が最も強く心を打た
れたのは、人の優しさと心の広
さでした。私のホストファミリー
はボランティアとして、無料
で私を快く受け入れてしてくれま
した。ある日、私はホストファミ
リーとレストランへ、食事をし
に行きました。そこで私は自分
の食事を支払おうとしました。
するとホストマザーは私に、「私
たちは本当の家族なんだよ。」と
言って、私の分まで食事を支
払ってくれたのです。私は、そ
の一言で胸の奥が熱くなったこ
とを憶えています。それからこ
んなこともありました。ある日、
私が留守番をしているときに、
友達遊びに来ました。その友
達が、家の中にいた犬を偶然迷
がしてしまったのです。うろた
える私達を見て、隣の家に住ん
でいた方々が、自分達のやって
いたことの手を休め、関係もな

い私達の為に車まで出して犬を
捕まえてくださったのです。こ
のような、人の優しさと、心の広
さに私はびっくりしました。そ
して、とても感動しました。

それから街を歩いていても、
日本人だというレッテルなどは
少しも張られず、知らない人でも
笑顔であいさつを交わしてく
れました。このことは、日本人
の私が考えれば驚くべき事実で
した。しかし、アメリカ人が考
えれば、当然のことだったの
かもしれません。なぜなら私達
は言葉こそ通じないものの、日
本人、アメリカ人というそれ以
前に、一人の人間なのですから。
今では、沢山の外国の方が日本
にいらっしやいます。それでも、
まだ日本人は街を歩いている外
国の方に対して、外国人という
レッテルを張ってしまいがちで
す。それはなぜなのでしょう。か。
同じ人間なのに、日本人、外国
人として人を区別するというこ
とは、残念な行為だと思いませ
んか。その残念な行為は、自分
の身の回りにできた国際化への
始まりのチャンスをも、逃してし
まうことではないかと私は思っ
ます。

私の中学校には、三年間勤務
して頂いたA.L.T.の先生がいら
っしやいました。その先生が今
学期間で、イギリスに帰国され
ることになったのです。先生は、
いつでも明るくて、みんなの人
気者でした。そんな先生が、私
のクラスの最後の授業で、
「今度やって来るA.L.T.の先生
には、是非みんなから話しかけ
てほしい。」
と強く言っておられました。先
生は、日本に来たばかりの三ヶ
月間は、緊張しているうえに、
みんなに話しかけてもらえな
かったそうです。きっと、寂
しい思いをされたことでしょう。
だから、もしみなさんの身の回
りに外国の方がいたら、気軽に
話しかけてみてください。言葉
なんて通じなくても、話しかけ
ることに意義があるのです。心

が、通じ合うのです。そういう
ことから、自分の身の回りの国
際化が、始まっていくのではな
いでしょうか。
これからの社会は、もっと国
際化していくでしょう。私もア
メリカにホームステイしてから、
将来は是非、国際的な職業に就
きたいと思うようになりました。
これからの国際社会で、私は少
しでも役に立ちたいのです。そ
してずっと、外国と付き合っ
ていきたいのです。みなさんも、
近くにある国際社会に目を向け
て、私と共に国際社会の波へ、
飛び出して行きませんか。

一人じゃない、
みんな一緒に生きていく。



赤い羽根共同募金運動は、みなさまの
やさしい心に支えられて、今年、50周年を迎えました。



♡今年もみなさまのご協力をお願いします♡

共同募金 10月1日～
赤い羽根募金 12月31日



子どもたちの
みごとな演技

みんなで作ろう 安心のまち

交通・地域安全のつどい

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十六日、市内の幼稚園や保育所、老人クラブなどが参加して「阿久根交通・地域安全のつどい」が市民会館で開催されました。

阿久根警察署などが「広げよう交通安全の輪 みんなでつくろう安心の街」をテーマに、事故や犯罪の無い安全な街をつくらうと市民の意識向上を目指すもので今回で二回目になります。

この集いでは最初に斉藤洋三阿久根市長が「交通安全や防犯は一人ひとりの心がけが大事。自分自身で努力していきましよう」とあいさつ。その後ステージでは交通安全を訴える幼稚園児などや老人クラブによる踊りやマーチングなどが次々と披露され、会場に訪れた約七百人から盛んな拍手がおくられました。



ばくかっこいいでしょう！

また児童を代表して赤瀬川児童館の依積田美咲ちゃん(6)、倉津唯ちゃん(6)、柏木美咲ちゃん(6)の三人が「飛び出しは絶対しません」「道路は右側を歩きます」など交通安全警いの言葉を読み上げました。そ

して老人クラブや地域安全モニターの代表者がそれぞれ交通安全、地域安全宣言を読み上げられ、満場の拍手で決議されました。その他会場入口には白バイや交通安全を呼びかけるパネルなどが展示されました。

最新選果機を導入

更なる果樹振興に期待

JA鹿兒島いずみ農協

JA鹿兒島いずみ農協では九月十七日、多田にある果樹選果場の選果機を更新しその落成式が行われました。

出水地区は柑橘類では県内最大の産地で、昨年度は年間約五千六百トンが生産されていますが、昭和五十六年に導入された果樹選果機が老朽化が進み、効率的な選果・出荷ができなかつたため、国の果樹産地緊急対策事業や出水地区市町の補助を導入して最新の選果機に更新したものです。事業費は三億円、ア

ボロタイザーや画像評価施設、精度測定装置などの最新の技術

が備っており、処理能力は従来の一六六十トンから百トンへと大幅に向上しました。

そして、コンテナに入れて搬入すると箱詰めまで全自動で出来るため、農家の方々の労力も緩和されます。

また、さつそく二十四日から極ワセミカンの出荷が始まり、施設はフル稼働しました。今年の出来は低温とカラムシの異常発生により昨年より比べ量は落ちるものの糖度や形はよ



新型選果機で能力アップ

くなっています。今後は柑橘類の出荷が相次ぎ生産農家は忙しい時期が始まりました。

10月は

「銃器・薬物の全国集中一斉取締り」
実施中!

怪しい船・人を見かけたら、まず一報を!!
連絡先 申木野海上保安部 ☎0996-32-3592
又は、第十管区海上保安本部
フリーダイヤル 0120-50-4999

慰問演奏

(阿久根中吹奏学部)

九月十四日と十五日の両日、阿久根中学校吹奏学部では市内の各施設及び各区の敬老会の会場を訪れ、部員五十名が民謡や演歌、唱歌などの演奏や歌、踊りを披露しました。

敬老行事 各地で開催

澄みきった秋の晴天に恵まれた9月15日の敬老の日、市内各地で様々な催し物が行われ、お年寄りの笑い声で賑わいました。

敬老運動会開催

絶好の運動会日和に恵まれた九月十五日には区の運動会を開催するところもあり、桐野地区では二区合同で行われました。第二十回目をむかえ、地区内の子どもからお年寄りまで総参加し盛大に行われました。



うまく風船
われるかな?



澄んだ音色を
プレゼント

第10回阿久根

書道展開催

—阿久根書道会

阿久根書道協会では第十回阿久根書道展を九月二十一日から二十九日まで、市内ショッピングセンター展示場で開きました。今年の出展作品は小学校一年生から八十四歳までの会員より百五十点の応募がありました。入賞者は次のとおりです。

※敬称略

- ▽市長賞 川畑 遙(小二年)
- ▽市議会議員賞 大庵絵理佳(小六年)
- ▽教育長賞 遠竹和美(高二年)
- ▽書道会賞 山平さちよ

スポーツ

ゲートボール

市老連ゲートボール大会

- ▽優勝 筒田老人クラブ
- ▽二位 大川島老人クラブ
- ▽三位 中村老人クラブB
- ▽四位 折口東老人クラブ
- ▽高齢者参加表彰 茶敬裕略 上野重春(92) 陳之尾

- (小一年) 高津きや(小二年) 田畑優香理(小三年) 松木亮太(小四年) 双津隼人(高二年)
- ▽南日本新聞社賞 永井野由香里(小三年) 西俣美奈子(小三年) 岩崎敏子(小四年) 大原清花(小六年) 渡辺寛三(一般)
- ▽南日本書道会賞 弓場祥平(小三年) 牛之浜那奈(小三年) 松尾顯憲(小四年) 前田雄紀(小五年) 上鶴志穂(中一年) ▼ダイワ賞 原田昭平(小二年) 大野有沙(小三年) 原田むつ美(小四年) 川原有紀子(小五年) 藤園太七(一般) ▼小倉賞 桐原真理(小三年) 森山真祈(小四年) 西田麻衣(小五年) 浜崎奈保(小六年) 塩田盛一(一般)
- ▽文化協会賞 牛之浜弥丘(小一年) 寺地綾香(小二年) 楠木

交通安全ゲートボール

北隣地区大会

- ▽優勝 嶋之浦東チーム
- ▽準優勝 紫尾子チーム(高尾野)
- ▽三位 鷹巣Aチーム(東) 諏訪馬場チーム(出水市)

ミニバレー

第15回市区対抗 婦人ミニバレー大会

- ▽優勝 三豆A
- ▽二位 こじか
- ▽三位 三豆B・レモン



四十歳以上の部

- ▽優勝 湯区
- ▽二位 下村区
- ▽三位 高之口区・弓木野区
- 三十九歳以下の部
- ▽優勝 浦区
- ▽二位 高之口区
- ▽三位 古里区・下村区

バレーボール

第13回市長家庭婦人バレーボール大会

- ▽優勝 三豆A
- ▽二位 こじか
- ▽三位 三豆B・レモン

10月は保険証の更新です

〇〇〇〇 10月中に切り替えを1100

現在お使いになっている国民健康保険被保険者証の有効期限は、平成8年10月31日までとなっています。十一月一日からは無効となり、使えなくなります。

今の保険証と引き換えに新しい保険証が交付されますが、この切り替えの手続きは、区長さんに取りまとめていただきますので、ご協力をお願いします。また、修学のために親元を離

れ、別に保険証を持っている方も切り替えることとなります。

学生で別に保険証を持っている方は、在学証明書が必要ですので、取り寄せてください。(本年四月以降に在学証明書を提出された方は、今回提出する必要はありません。)

出稼ぎ等で遠隔地証の保険証を持っている方も、区長さんから新しい保険証をもらわれたら手続きをしてください。

10月1日から31日は

健康増進月間です

また、保険税は健康を守る大切な財源です

＝納税にご協力をお願いします＝

第7回

「健康福祉まつり」

と き：平成8年11月24日

午前9時から

ところ：阿久根市民会館

平成9年1月から各年金制度 共通の基礎年金番号がスタート

——年金番号がひとつになります——

あなたの年金手帳には、年金番号が記載されています。現在、この年金番号は国民年金、厚生年金、各共済組合という制度ごとに番号がつき、別々に管理されています。

この各制度ごとの番号が、平成9年1月から基礎年金番号として一本化され、生涯一人一年金番号を使用することになります。

たとえ、転職や退職などで加入する制度が変わっても、年金の記録を円滑につなぎ、年金権を確保するのが目的です。



ねたきり予防 介護教室参加者募集!

将来、家庭で看護や介護が必要になった時に備え、また、自分の老後に役立てるために必要な基礎知識や寝たきり予防などについて広く学んでみませんか。お気軽にお申し込みください。

講座内容

- | | |
|------|--|
| 講演会 | ☆「これからの在宅介護の在り方」
☆「老人の心・痴呆の予防」
☆「救急看護」 |
| 講師 | 介護アドバイザー 入部美智子先生 |
| 介護実演 | 「おむつの体験」「車椅子体験」
「清拭・洗髪・足浴」 |
| 施設見学 | 市内福祉施設等 |
| その他 | 介護体験談・交流会 |

- 日 程 11月7日・14日・28日(延3回)
- 時 間 13時30分から16時まで
- 場 所 働く婦人の家
- 申込期限 10月31日 木
- 申込方法 電話又はファックスで保健センターまで

☎ 73-3768 ㊟ 73-4424



心を和ます童謡に感動

— 第2回童謡コンサート

本市出身で熊本県阿蘇の日本国際童謡館専属歌手の沖吉けい子さんらを迎えて9月21日、第2回目になる童謡コンサートが市民会館大ホールで開催されました。

コンサートは二部構成で、童謡館館長の大庭さんやシンガーソングライターの矢野あきらさんらも特別出演し、沖吉さんの初CD曲「夕日は…帰らないで…」や「赤とんぼ」「四季の唱歌メドレー」などを熱唱しました。

会場には親子連れなど約700人が訪れ、知っている曲などがあると子どもといっしょになって口ずさみ、大人も子どもにかえって楽しいひと時を過ごしました。

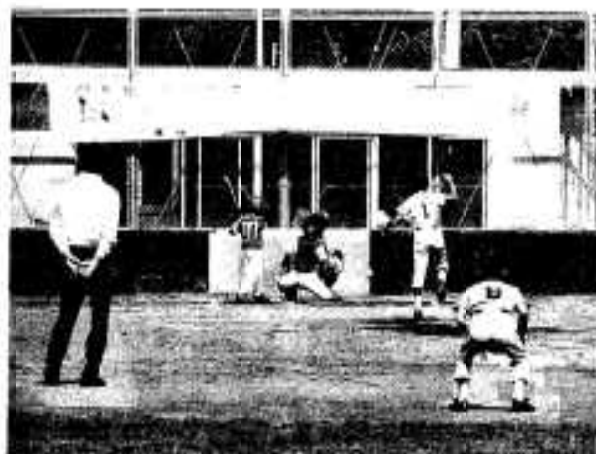
阿久根・長島地区ソフトボール大会

— ロータリークラブ

第13回目になるロータリー旗争奪少年ソフトボール大会が9月1日、市総合運動公園ソフトボール場で行われました。

阿久根市と長島・東の両町に在学する小学生を対象にした大会で、今回は5チームが参加。日頃のきびしい練習の成果を精一杯出そうと、父母らが見守るなか白熱した競技が展開されました。

試合は脳本ソフトボール少年団と西目ソフトボール少年団が順当に勝ち進み決勝が行われ、両投手の投げ合いになりましたが、脳本ソフトボール少年団が1-0で優勝しました。応援に駆けつけた父母らも熱い声援を送っていました。



消火協力者に感謝状

— 岩崎さんら2人

住宅が隣接している本町区で発生した火災をいち早く発見し、消防署への通報と初期消火を行って被害の拡大を防いだ方々へ9月27日、市長から感謝状が贈られました。

感謝状が贈られたのは東牧内区の岩崎孝志さん(20)と高之口区の西田敦市さん(36)の2人。岩崎さんは住宅の壁に炎が上がっているのを発見したため消防署へ通報するとともに、2人で協力し住人を呼び起こして、バケツの水などで消火にあたりました。この適切な行動で大事にいたりませんでした。

マラソン水泳を実施

— 阿久根中水泳部

3年生の部活の終了を記念した阿久根中学校水泳部のマラソン水泳が9月15日、同校のプールで行われました。

午前7時半に最初の泳者がスタートし、0日まで含めた34人が泳ぎ終いで午後4時半過ぎに最終泳者が無事ゴールしました。

水温は23度と冷たいながらも父母らがジュースや焼きそば、せんざいの炊きたしと熱心な応援で励まし、今年で6回目になったこのマラソン水泳も無事に終えることができました。



神舞(かんめ)を仮奉納

— 波留・南方神社

藩政時代から波留区に伝わるとされる神舞が9月10日、南方神社へ仮奉納されました。

波留区では8年に1度本奉納として6つの舞を演じてきましたが、約10年前から舞の伝承と後継者の育成を目的に行われています。昨年は9年ぶりに本奉納されました。

今年は「神降ろし」と「鬼神舞」が演じられ衣装こそ練習用の浴衣でしたが、本番さながらの気迫のこもった舞が奉納されました。大勢の見物人が見守る中、昨年に続き「鬼神舞」を演じた川原泰博さんは汗びっしょりになりながら見事に踊りをこなし、関係者も今後の伝承にも自信を深めていました。



昔ながらの地突きを再現

— 佐潟区

集会施設の新築工事が始まった佐潟区で9月28日、施設建築工事の安全を祈願するため地区民総出で昔ながらの地突きが行われました。

佐潟区の集会施設は40年前に建てられましたが、老朽化したため建て替えるものです。当日は地区や工事関係者らが地鎮祭を催したあと紅白の布を巻いた地突きの器具に地区民が集まり、重しに付けられたロープを二手に分かれ、地突き歌の流れるなか力を合わせて引き合いました。約30年前に途絶えたこの仕事を初めて見る子どもや、永い間見ていなかったお年寄りたちは地区の安泰を願い、引く手に力を入れていました。



市招待敬老祝賀会開催

— 市福祉事務所

高齢者の長寿を祝う市主催の招待敬老祝賀会が9月26日、国民宿舎あくおで開かれました。

この日は市内在住の90歳以上のお年寄り213人のうち74人が元気出席。出席者全員で記念撮影の後、斉藤市長が「市の発展に尽力されてきた皆さんに心から感謝申し上げます。これからも元気に毎日をお過ごしください」とあいさつしました。

そして昼食をとりながら演芸大会が始まり、歌や踊りなどが披露されました。そしてハンヤ節が始まると職員らといっしょに踊られる参加者もいて、絶景の東シナ海を背景に元気よく踊ったり笑ったりして楽しい時間を過ごしました。



お年寄りとおふれあい給食を楽しむ

— 大川小学校

大川小学校では大川地区老人クラブの会員とのふれあい活動として9月17日、給食をいっしょに楽しみました。

同小学校では約10年ほど前から老人クラブの方々との交流を行っています。午前中は老人クラブの役員20人が5・6年生の行うゲートボールの審判や競技の指導を行いました。難しいルールは取り入れなかったため児童らは気軽に楽しめたようでした。そして、昼食は体育館でいっしょに給食をとり、児童らは中に顔見知りのお年寄りがあると気軽に話しかけたりして楽しい一時を過ごしました。今後は5月にいっしょに植えたサツマイモの収穫と試食会を行う予定です。



図書館だより

今月の新刊図書

児童書▽アザラシとくらした少年▽あしたもいつしよにあそんでくれる▽大いなる河の流れ▽おひさまかんそうき▽12歳、いまガラスの季節▽父のふるさと▽日なたぼっこ▽こまみにくいむすめ▽みんなで家族 他多数
一般書▽川田弥一郎「青い水族館の惨劇」▽毎日新聞外信部「アジア30億人の爆発」▽内海隆一郎「居酒屋志願」▽萩原規子「薄紅天女」▽波多野公介「おいしいお茶がのみたい」▽田辺聖子「鏡をみてはいけません」▽清水一行「高級官僚」▽船津衛「コミュニケーション入門」▽W・グラスゴー・フィリップス「木漏れ日の少女」▽ピーター・T・アブラハムス「ザ・ファン」▽乃南アサ「幸せになりたい」▽今島彰「つきまとわれ」▽倉橋燦子「29歳のサンクチュアリ」▽新津きよみ「二重証言」▽宮本美智子「パティ・ベイジのように」▽渡辺容子「左手に告げるなかれ」▽鳥越碧「蘭がさね」 他多数

阿久根短歌会

孫子らの帰ってくる夜はあかあかと部屋の手紙に灯を点し待つ

臨本 宮原 範子

二十日余を共に過せし孫去りて赤青黄の風船のこる

新町 遠矢 律

縮緬の長襦袢とき嬢たちの帯をつくりし亡き母徳宗

琴平 川畑 スミ

蟬の声遠くに聞こえ目の入り水平線にいざり火明し

臨本 太田 徳江

渡されし投票用紙にこの人ときめて書く文字わが意思表示

折口 白浜 ノブ

夕さりとほてりはあれど風さやかひとりのわれに蟋蟀の鳴く

大丸 橋崎 幸

夏の夜の火花のあとの爆煙が風にながれて雲となりゆく

赤瀬川 築瀬 紀夫

赤き服着せたるわれの似顔絵を残して孫は帰りにきたり

上野 亀沢 笑子

臥すわれに車椅子より折鶴を賜びし回室の遠逝きたり

臨本 赤崎 タエ

少年にて水を汲みたる古井戸にポンプ残り壊れしままに

上野 河南誠一郎

歴史スポット

莫称紀行

(41)

馬見塚と庚申様

コージンスー

馬見塚は、元和元年(一六一五)切通直光という豪族が巡回してきたとき、丘の上からこの周辺を見て牧場に適しているようだと馬の飼育を始めました。このことが縁でこの地を馬見塚と云うようになったと伝えられています。

昭和六年四月七日午後九時ごろ馬見塚では火事があり、折からの強風のため住家二八棟、非住家四六棟合わせて家屋七四棟山林二二町歩(三ヘクタール)



が全焼しましたが、裏山の庚申様のところで火は止まり、そこから先の数戸が類焼を免れたといえます。焼けなかった家では庚申様が守ってくれたおかげと、それからは火の神様として崇めるようになりました。

庚申供養碑は市内に九基確認されています。一、「奉庚申供養」等と記された文字碑が、臨本瀬之浦下伊勢神社境内、臨本嶋之浦西門通寺跡墓地口、鶴川内上桑原城但島公園入口左側、田代下旧道沿い、多田内田寺跡二、田之神像が鶴川内森野公民館前二、賣面金剛碑が、臨本下村愛宕神社入口右側、この碑は下部だけで上部は排仏でこわされたのではないかと思われま

す。四、自然石碑が臨本大渡公民館隣と西目馬見塚裏山にあります。造立年は県内では大永三年(一一五三)蒲生の碑が最も古いようです。市内では桑原城のが宝永四年(一七〇七)と記されています。

誕生

おめでとう

※敬称略

出生児	保護者(区名)
松田 華菜	澄 雄(一段)
尾崎 由佳	六男(牧内)
倉津 凌哉	義 顕(大尾)
西野 真愛	善 樹(波留)
鶴園 彩花	知 徳(上野)
濱崎 綾乃	秀 幸(嶋之浦東)
淵上 葵衣	富 男(一段)
伊 拓史	正 二(内田)
洲崎 敬太	隆 浩(倉津)
山崎奈央美	洋 一(横手)
内面 拓巳	清 二(新町)
樺山 称栄	修 二(遠矢)
中面 僚介	一 浩(大下)
川畑 沈輔	宏 文(波留)
新塘 沙綾	浩 二(一段)
佐潟 浩介	浩 二(高之口)
大田 千尋	一 芳(折口東)
大野 雅和	和 義(陳之尾)
柿ノ迫智樹	清 一(梅)
松下 航	忍 一(浦)

訂正とお詫び

先月号で出生欄に誤りがありました。

訂正してお詫び申し上げます。

出生児 保護者(区名)
神之田梨花 賢 二(遠見ヶ岡)

シリーズ・阿久根市の福祉サービス③

掃除・洗濯・炊事から身の回りのお世話までいたします

ホームヘルプサービス

身体上又は精神上の障害があつて、日常生活を営むのに支障がある、おむね65歳以上の方がいらっしゃる世帯を対象に、ホームヘルパーが訪問し、掃除・洗濯・炊事・買い物等の家事のお世話や食事の介護・トイレのお世話・身体の清拭等の身体介助のサービスをいたします。派遣日数や時間については世帯の状況に応じて対応いたします。

現在は福祉事務所・社会福祉協議会・在宅介護支援センターの13名のヘルパーが対応していますが、今後、利用者がかなり増加するものと思われまふ。市内など近くに住んでいる家族など対応できるものについては、少しでも自分たちの手で行っていただき、ヘルパーたちと協力しながら介護、介助ができるようにご相談をお願ひいたします。

サービスの内容	具体的業務の内容	
身体 の 介 護	食事の介護	
	排泄の介護	紙おむつの取り替え・トイレまでの誘導
	衣類脱着の介護	着替えの手助け
	入浴の介護	介護者が入浴させる時の手助け
	身体の清拭・洗髪	全身の清拭・下着の交換等
	通院等の介助	タクシー等を利用しての介助
家 事 の 介 護	調 理	対象者の必要分のみ
	衣類の洗濯	
	住居の掃除・補修	
	生活必需品の買物	対象者から現金を預かって購入
	関係機関との連携	病院の薬とり・各種申請書類等の提出
	その他必要な相談	
相 談	生活・身上等の相談	一人暮らしの方の話し相手等
	その他必要な相談	＊
外出時の移動の介護	タクシー等を利用しての介助	



友達の輪 113
橋本満枝さん (22) 新町区

4年ほど前にバイクの免許を取ったのですが、最近バイクを購入して乗り始めました。そしてつい先日、生駒高原にコスモスを見にいったのですが、残念ながら咲く前でした。今度は満開の時行くぞ!

- ◎趣味 バイクに乗り風を感じることを。
 - ◎性格 人見知りするはにかみ屋です。
 - ◎理想のタイプ 努力家の人
 - ◎私のモットー 素直な心を大切にしたいです。
- 次の友達を紹介してください。

はい、次は浦区の平 貴子さんです。

死亡者	年齢	(区名)
川元 高由	83	(上野)
牛之濱 鳴子	59	(仲仁田)
田島 伊利	81	(丸内)
松永 ミツエ	84	(牛之浜)
竹刺 スエノ	67	(藤本浜)
山田 靖子	56	(松本橋)
築地 新イセ	96	(中村)
西園 豊士	73	(高之口)
花田 フサエ	51	(仲仁田)
岩崎 ハルエ	72	(高松)
小村 親志	75	(瀬之浦下)
廣井 龍男	84	(折口東)
川原 シツエ	79	(町)
白坂 恵美子	48	(高松)
石原 了	83	(桐野上)
落 矢次郎	89	(牧内)
大石 貞雄	76	(波留)
丸塚 マサエ	60	(大丸)
佐藤 ミヨ	70	(佐湯)
川島 ミツ子	86	(新町)
西田 生衛門	64	(高之口)
新町 重春	87	(新町)
中山 ソデ	83	(上野)
跡上 直美	84	(黒之浜)
朝隈 ユミ	79	(町)

※敬称略

こめいふくを
お祈りします

在宅介護支援センター

介護福祉サービスの

出張相談会を開きます

市在宅介護支援センターでは次の各地区で出張相談会を開きます。日頃相談しなかったことや介護などの問題で悩んでいる方は、ぜひこの機会にご利用ください。

また、介護用品の展示も行っています。お気軽にお越しください。

【折多・臨本・鶴川内地区】

10月21日(月) 折口東公民館
10月22日(火) 鶴川内地区
集会所

10月24日(木) 臨本地区公民館
時間はいずれも
午後3時から午後5時まで

農政課

でん粉粕を利用希望の

農家の皆さんへ

でん粉粕を利用希望の農家の方は、次のでん粉工場へ連絡してください。(必ず事前に連絡

をお願いします)

○操業期間
10月から11月

○連絡先

宇都濃粉工場(臨本)

☎0152

杉産業長島濃粉工場

(東町川床) ☎0061

図書館

休館のお知らせ

市立図書館では、10月20日(日)から10月23日(水)まで館内図書の整理のため休館します。

ご迷惑をおかけしますが、さらに利用しやすくなるための作業ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本の返却は従来どおり返却ポストで受け付けます。

家族で楽しめる

「本に親しむ集い」のお知らせ

11月9日(土)に本に親しむ集いを開催します。

子どもを対象にした指あそび、エプロンシアター、大型紙しばい、子どもたちの朗読など楽しい企画がいっぱいです。

ご家族、お友だちにもお誘い

合わせてご来館ください。

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返しのご寄付がありました。ありがとうございます。

※敬称略

- 椋山尚子(橋之浦東) 外山恒子(町) 西園秀昭(高之口) 牛之濱政月(仲仁田) 岩崎末義(高松) 船元謙一(町) 小村イツ(瀬之浦下) 市来得一(小漣) 丸塚次徳(大丸) 廣井二郎(折口東) 落窪(牧内) 飛松作之丞(飛松) 皆城長男(中村)
- ▽篇志寄付 市役所ゴルフ同好会



相談

▽税金(商工会議所)

10月21日(月) 10時~15時
11月20日(水)

▽交通事故(市役所)

11月14日(木) 9時30分~15時30分

保健センター・11月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
12日	火	1才6ヶ月児健診	H7年4月生	13:00 ~ 13:30
20日	水	3ヵ月児健診	H8年7月生	
22日	金	3才児健診	H5年5月生	
29日	全	6ヵ月児健診	H8年4月生	

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

期日	曜日	対象者	受付時間
11日	月	備科健診後3ヵ月以内の幼児	9:30 ~ 10:00
25日	月		

●母親学級

期日	曜日	対象者	時間
15日	金	お母さん・お父さんになる方	19:00 ~ 20:00

●子育て教室

期日	曜日	内容	対象者	時間
1日	金	親子遊びの実習 (粘土遊び)	H6年11月~H7年2月生 の幼児とその親	10:00 ~ 11:30

●予防接種

・ポリオ(小児マヒ)生ワクチン投与

期日	曜日	対象者	受付時間
6日	水	○H7年4月1日生~ H8年3月31日生までの者	13:30 ~ 14:00
7日	木		
8日	金	○生後90日以内で未接種者	
13日	水		
14日	木		

お問い合わせ先保健センター ☎033768

阿久根市総合文化祭第50回記念



阿久根市文化講演会

朝日新聞社顧問

和田 俊

世界の中の日本丸 今後どうなる!

日時 10月23日(水) 午後7時 開演
場所 阿久根市民会館 入場 無料

久米宏・小宮悦子とのチームワークの中で、鋭い論説と分かりやすい解説でニュースステーションのキャスターを務めた和田俊さんを迎えて文化講演会を開催します。

一流の国際ジャーナリストの目から見た日本は今後どうなるのか。鋭い切り口で日本を論じます。多くの市民の方々のご来場をお願いします。

ちびっ子映画祭

映画になったよ!

「ゲゲゲの鬼太郎」
「地獄先生ぬ〜べ〜」

と き：10月20日(日)
午後2時開演
ところ：市民会館大ホール
入場料：200円

文化祭展示部門

展示期間 { 10月26日(土) 午前9時~午後5時
10月27日(日) 午前9時~午後3時

文化祭演芸部門

前夜祭 { 10月26日(土) 午後6時~午後9時
当日祭 { 10月27日(日) 午前9時~午後3時

場所は市民会館大ホール及び中央公民館

▽相談員自宅 ☎0751433

▽場所 市民会館2階会議室

▽日時 10月28日(日) 午前9時から正午まで

▽行政相談員 宇都 清任

市役所などの官公庁が行っている仕事についての相談に応じます。電話で相談もできます。

行政相談会開催

場所 各税理士事務所
内容 税金の無料相談

▽税理士会無料相談
日時 11月11日から15日 9時から17時まで

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

税金はみんなのために 「税を知る週間」

11月11日から17日までは「税を知る週間」です。

この期間、出水税務署管内では次のとおり行事を行います。

▽税の書道・パネル展

日時 11月9日から17日

場所 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日

場所 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日

場所 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日

場所 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日

場所 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

日時 11月9日から17日

場所 10時から17時まで

場所 だいわ阿久根店

内容 小・中学生の書道・標語、公共事業のパネル展示等

在宅医さん

○10月20日

林胃腸科外科 0733639 (大丸)

○10月27日

上園医院 0731055 (本町)

脇本病院 0732121 (橋之浦西)

○11月3日 (文化の日)

有村産婦人科内科

0734180 (栗町)

○11月4日 (振替休日)

植村整形外科 0731041 (段)

○11月10日

内山病院 0731551 (高松)

黒木医院 0730200 (下村)

○11月17日

喜多医院 0730038 (大丸)

○11月23日 (勤労感謝の日)

門松医院 0730553 (鶴見町)

○11月24日

上野医院 0731228 (港町)

ワんちゃんのみきどり

ひきどり

○10月22日

○11月5日・14日・26日

時間 10時から10時30分まで

出水保健所から保健センターに

ひきとりにきます。

秋の市(いち)

11月10日(日)

本町通りで開催

ふれあいグラウンド ゴルフ大会

「かんぽ健康増進支援事業」
として、次のとおりグラウンド
ゴルフ大会を開催します。どなた
でもふるってご参加ください。
○期日 平成8年11月10日(日)
午前8時30分開会
○場所 市総合運動公園
(雨天時はミニバレー)
○種目 ファミリーの部

衆議院議員総選挙

10月8日公示

10月20日投票

大事な国政選挙です
忘れずに必ず投票しましょう

選挙管理委員会からのお知らせ

佐潟区 投票所の変更について

第20投票所(佐潟公民館)が改築
工事のため、今回の衆議院議員総選
挙の投票は第8投票所(西目小学校)
に変更いたします。

地球環境講演会開催

地球環境問題に関する講演会
を開催します。テーマは地球温
暖化。とても判りやすく、感動
するお話です。お気軽におこ
しください。
会場では環境にやさしい物品
の販売やフリーマーケットなど
も開催されます。

高年齢者・青壮年・小中生の
各2名合計6名で1チーム
トリムの部
男女年齢問わず計6名で1
チーム
○申し込み先 「ふれあいグラ
ウンドゴルフ大会」事務局
☎732037

篤志寄付

阿久根市の将来を担う子ども
たちのために役立てて欲しいと、
新戸勝記前市長から百万円の寄
付をいただきました。
市では子どもたちの人材育成
に有効に使わせていただきます。
ありがとうございます。

○講師 高木善之氏
○日時 11月3日(日)正午
講演会は午後1時半開演
○場所 市民会館大ホール
入場無料
お問い合わせ先
(財)阿久根青年会議所
☎733293

空港直行バス

エアポートシャトルが9月1日より
途中下車できるようになりました

☆1日10往復☆

出水・宮之城方面にもご利用ください

第13回ボンタンロードレース大会 申し込み受け付け中!

11月8日(金)まで

今年もあくねボンタンロードレース大会が総合運動公園
を基点に開催されます。

- ▷期日 12月8日(日)
- ▷参加資格 小学生以上で健康で体力に自信のある方
- ▷種目
 - ◆3km (男子は小・中・高生及び年代別、女子は小・中・高生及び39歳以下40歳以上)
 - ◆5km (男子は中・高生及び年代別、女子は中・高生及び39歳以下40歳以上)
 - ◆10km (男子は高校生及び年代別、女子は高校生及び39歳以下40歳以上)
 - ◆ハーフマラソン (男子は年代別、女子は39歳以下40歳以上) (計40種目)

▷参加料 小・中学生 500円 高校生 1,000円
一般 2,500円

▷申し込み・お問い合わせ先
市教育委員会内「あくねボンタンロードレース大会実
行委員会事務局」☎73-4649・73-4639
(※電話での申し込み受付はいたしません。)

編集後記

ふと窓を開けると、どこから
ともなくキンモクセイの花の香
りが漂ってきました。田畑では
稲の刈り取りやイモの収穫、ミ
カンの出荷で大忙し。収穫の秋
真ただ中です。マ小学校の運動
会も終わり、華の50歳組の皆さ
んも変わらぬ友と古里の自然を
満喫できたのではないでしょ
うか。マ今月、市の文化祭が50周
年を迎えます。市民の文化向上
にと始まって半世紀。様々な時
代を乗り越えた阿久根の文化の
祭典を覗いてみませんか。(昇)

人口

10月1日現在(は前月比)
人口 27,933人(-17)
男 12,973人(-4)
女 14,960人(-13)
世帯数 10,597戸(-2)
出生 20人 死亡 25人
転入 48人 転出 60人

阿久根漁港

「新鮮朝市」

11月は10日(日)開催